

プレスリリース

2018年4月19日、ヴェヴェー発



ネスレ S.A. 2018 年 第 1 四半期の売上を報告

- オーガニックグロースは 2.8%、内訳は実質内部成長 2.6%とプライシング 0.2%。
- 売上は報告ベースで 1.4%増の 213 億スイスフラン(2017 年 1-3 月:210 億スイスフラン)。事業買収と売却の相殺が 0.2%のプラス影響、為替変動が-1.6%のマイナス要因。
- ポートフォリオ管理戦略は予定通りの進捗。Atrium Innovations の買収は 3 月初旬に完了し、米国の菓子事業の売却は同月末に完了。Terrafertil の買収、およびブラジルのウォーター事業の売却について合意。
- 2018 年通年の見通しを確認。

	グループ 事業合計	ゾーン AMS	ゾーン EMENA	ゾーン AOA	ネスレ ウォーターズ	その他の 事業
売上 2018年1-3月 (100万スイスフラン)	21'264	6'761	4'737	5'286	1'732	2'748
売上 2017年1-3月 (100万スイスフラン) *修正	20'975	7'058	4'458	5'167	1'784	2'508
実質内部成長率(RIG)	2.6%	1.6%	2.6%	3.9%	-1.2%	5.2%
プライシング	0.2%	-0.4%	-0.4%	0.8%	1.7%	1.2%
オーガニックグロース	2.8%	1.2%	2.2%	4.7%	0.5%	6.4%
買収・売却	0.2%	-0.1%	-0.1%	-0.1%	-0.9%	2.7%
為替変動	-1.6%	-5.3%	4.2%	-2.3%	-2.5%	0.5%
売上伸長率	1.4%	-4.2%	6.3%	2.3%	-2.9%	9.6%

\* 2018 年 1 月 1 日から、ネスレ ニュートリションは地域管轄の事業として各ゾーンに含めて報告し、Gerber 生命保険事業はその他の事業に含めて報告しています。比較する 2017 年の売上の数字は、主にこの管轄の変更と IFRS(国際会計基準)第 15 号による新たな収益認識基準の適用を反映させるため、修正されています。

ネスレ S.A. CEO マーク・シュナイダー:

「全地域が成長に貢献し、堅調な一年のスタートが切れたことをうれしく思います。数量ベースの成長は著しく改

善した一方、プライシングは引き続き軟調でした。私たちは自らのイノベーションパイプライン、ポートフォリオ管理戦略の実行に伴う継続的な進歩、そして効率化の取り組みによって自信を得ています。オーガニックな売上の成長と併せて、これらがネスレを 2018 年の見通し、さらには 2020 年の中期目標達成への軌道に乗せてくれているのです。」

## 売上

オーガニックグロースは 2.8%に到達、2018 年の想定範囲内でした。米国の菓子事業を除いて、オーガニックグロースは 2.9%でした。実質内部成長率は 2.6%に加速し、食品飲料業界では高レベルを維持しました。プライシングは主に新興市場での低いインフレ率を反映して 0.2%でした。3 月初旬に Atrium Innovations の買収が完了し、事業買収と売却との相殺で売上を 0.2%押し上げました。為替変動はマイナス 1.6%の影響でした。報告ベースで売上は 1.4%増の 213 億スイスフランでした。全てのカテゴリーがプラス成長で、特にペットケア、コーヒー、ネスレ ヘルスサイエンスの伸びが顕著でした。

## ゾーン 南北アメリカ(AMS)

- オーガニックグロース 1.2%、実質内部成長率 1.6%、プライシング -0.4%。米国の菓子事業を除くと、オーガニックグロースは 1.4%でした。
- 北米は力強い実質内部成長と小幅なプラスのプライシングにより、プラスのオーガニックグロースに転じました。
- 中南米は実質内部成長とオーガニックグロースはプラスでした。プライシングは主にブラジルが原因となりマイナスでした。

	売上 2018年 1-3月	売上 2017年 1-3月	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロース	買収・売却	為替変動	売上伸長率
ゾーン	68億	71億						
AMS	スイスフラン	スイスフラン	1.6%	-0.4%	1.2%	-0.1%	-5.3%	-4.2%

米国で販売の勢いが改善したため、実質内部成長率 1.6%と好調で、オーガニックグロースは 1.2%となりました。プライシングは主にブラジルでの値下げを反映して、マイナス 0.4%の影響でした。事業買収と売却との相殺が売上を 0.1%減少、為替変動はさらにマイナス 5.3%の影響をもたらしました。ゾーン AMS の報告ベースの売上は 4.2%減の 68 億スイスフランでした。

米国の事業はペットケアの業績がとりわけ自然製品セグメントと e-コマースのチャンネルで改善し、プラス成長に転じました。Coffee Mate の成長は引き続き順調でした。3 月末に売却した米国の菓子事業が第 1 四半期の業績を圧迫しました。

ブラジルでは弱い消費意欲とデフレ圧力により、厳しい事業環境が続きました。実質内部成長率はプラスでしたが、2017 年後半に実施した値下げによりプライシングは引き続きマイナスでした。中南米の他の市場は好調を

維持しました。

## ゾーン ヨーロッパ・中東・北アフリカ(EMENA)

- オーガニックグロース 2.2%、実質内部成長率 2.6%、プライシング -0.4%。
- 西ヨーロッパの実質内部成長率はプラスでした。オーガニックグロースはマイナスのプライシング影響を受けました。
- 中東ヨーロッパは力強い実質内部成長が要因となり、一桁台半ばのオーガニックグロースとなりました。
- 中東と北アフリカは実質内部成長率、プライシングともにプラスで、オーガニックグロースは一桁台高めに改善しました。

	売上 2018年 1-3月	売上 2017年 1-3月	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロース	買収・売却	為替変動	売上伸長率
ゾーン	47億	45億						
EMENA	スイスフラン	スイスフラン	2.6%	-0.4%	2.2%	-0.1%	4.2%	6.3%

2.6%という高い実質内部成長の主導によりオーガニックグロースは 2.2%となり、過去 2 年間のレベルに並びました。東西ヨーロッパで共通のデフレ傾向により、本ゾーンのプライシングはマイナス 0.4%でした。事業買収と売却との相殺で売上が 0.1%減少しました。為替変動はプラス 4.2%の影響でした。ゾーン EMENA の報告ベースの売上は 6.3%増の 47 億スイスフランでした。

ゾーン EMENA は中東の躍進により堅調な成長ぶりでしたが、西ヨーロッパはいくぶん軟調でした。中央および東ヨーロッパは一桁台半ばの成長を維持しました。高い実質内部成長率は、特にロシアで顕著であったペットケアの好調、英国での Nescafé Gold のリニューアル成功によるコーヒーの好調によるものでした。乳児栄養と乳製品は中東と中央および東ヨーロッパで好業績を上げました。プライシングへの圧力は多くのカテゴリーにわたりましたが、特に 2017 年に値上げを実施したコーヒーにおいて顕著でした。

## アジア・オセアニア・サハラ以南アフリカ(AOA)

- オーガニックグロース 4.7%、実質内部成長率 3.9%、プライシング 0.8%。
- 中国は春節の時期が後押しして高い成長を遂げました。実質内部成長率、プライシングともにプラスでした。
- 南アジアは好調を維持し、特に東南アジアは前年同期の高い成長にもかかわらず引き続き好調でした。
- サハラ以南アフリカは一桁台高めの成長を見せました。
- 先進国市場はプラス成長で、実質内部成長は好調だった一方、プライシングは圧力を受けました。

	売上 2018年 1-3月	売上 2017年 1-3月	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロース	買収・売却	為替変動	売上伸長率
ゾーン	53億	52億						
AOA	スイスフラン	スイスフラン	3.9%	0.8%	4.7%	-0.1%	-2.3%	2.3%

実質内部成長率が 3.9%に伸長し、プライシングが 0.8%であった結果、オーガニックグロースは 4.7%と高い伸びを維持しました。事業買収と売却との相殺が 0.1%、為替変動が 2.3%、それぞれ売上を押し下げました。ゾーン AOA の報告ベースの売上は 2.3%増の 53 億スイスフランでした。

ゾーン AOA 内全地域のプラスの貢献に支えられ、本ゾーンの成長の勢いは持続しました。中国では、春節の時期の計画実行が成功して、すべてのカテゴリーにわたって力強い成長が見られました。南アジア地域は、特に「マギー」と「キットカット」でのイノベーションとリノベーションが奏功し、順調に成長しました。東南アジア地域は、前年同期の高い成長にもかかわらず引き続き堅実な成長を遂げました。サハラ以南アフリカはインフレによるプライシングの上昇が相当鈍化しましたが、成長を維持しました。日本、およびオセアニアはデフレ環境にありながら、実質内部成長が主導してプラス成長を遂げました。ニュートリションはゾーン AOA の最大のカテゴリーとなりましたが、第 1 四半期の成長は私たちの期待を下回りました。

## ネスレ ウォーターズ

- オーガニックグロース 0.5%、実質内部成長率-1.2%、プライシング 1.7%。
- 北米は主にプライシングが主導してプラスのオーガニックグロース、実質内部成長率は小幅なプラスでした。
- ヨーロッパは低調な実質内部成長率で、プライシングはプラスながらも軟調な第 1 四半期でした。
- 新興国市場全体では、中国とブラジルの売上が下落したためオーガニックグロースは軟調でした。

	売上 2018年 1-3月	売上 2017年 1-3月	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロース	買収・売却	為替変動	売上伸長率
ネスレ	17億	18億	-1.2%	1.7%	0.5%	-0.9%	-2.5%	-2.9%
ウォーターズ	スイスフラン	スイスフラン						

実質内部成長率が 1.2%下落し、オーガニックグロースは 0.5%でした。プライシングは特に物流分野のコスト高騰を反映して 1.7%上昇しました。事業買収と売却との相殺が 0.9%、為替変動が 2.5%、それぞれ報告ベースの売上を減少させました。ネスレ ウォーターズの報告ベースの売上は 2.9%減の 17 億スイスフランでした。

ヨーロッパと北米全体で需要と物流に打撃を与えた悪天候が、成長に影響しました。米国では有力地域ブランドからスパークリングウォーターを発売しました。新興市場、とりわけ中国とブラジルで売上の伸びは低調でした。国際プレミアムブランド、「サンペレグリノ」と「ペリエ」は一桁台高めの成長率を記録し、引き続きネスレ ウォーターズの世界的な成長要因でした。

## その他の事業

- オーガニックグロース 6.4%、実質内部成長率 5.2%、プライシング 1.2%。
- ネスプレッツは北米でさらに加速し、好調なオーガニックグロースを維持しました。
- ネスレ ヘルスサイエンスは実質内部成長率が主導して一桁台半ばの成長を維持しました。プライシングは小幅なプラスでした。
- ネスレ スキンヘルスの成長率は改善しました。

	売上 2018年 1-3月	売上 2017年 1-3月	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロース	買収・売却	為替変動	売上伸長率
その他の事業	27億	25億	5.2%	1.2%	6.4%	2.7%	0.5%	9.6%
	スイスフラン	スイスフラン						

オーガニックグロースは 6.4%で、実質内部成長率が 5.2%と力強く、プライシングは 1.2%でした。事業買収と売却との相殺は報告ベースの売上を 2.7%押し上げ、為替変動はプラス 0.5%の影響でした。その他の事業の報告ベースの売上は 9.6%増の 27 億スイスフランでした。

ネスプレッツは一桁台半ばの成長を維持しました。ヨーロッパでの勢いは若干弱まりましたが、北米での成長はさらに加速しました。ネスレ ヘルスサイエンスは、特にメディカルニュートリション(疾患のある方向けのソリューション)で、引き続き堅調に成長しました。Atrium Innovations の買収は完了し、3 月初めから連結されています。ネスレ スキンヘルスの成長はとりわけ北米で改善しました。

## 通年見通し

2018 年の通年見通しを改めて確認いたします。オーガニックグロースは 2%から 4%の間で、基礎となる資産ベースでの営業利益率向上は 2020 年に向けた目標に沿ったものとなるでしょう。組織再編費用<sup>(注1)</sup>は約 7 億スイスフランと予測しています。基礎となる資産ベースでの一株当たり利益は為替変動を除いた実質ベースで改善、資本効率もまた改善の見通しです。

注1: 固定資産の減損、訴訟費用、有償契約は含みません。

## 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

報道関係者の皆様	担当: Christoph Meier	Tel.: +41 21 924 2200
投資家の皆様	担当: Dessi Temperley	Tel.: +41 21 924 3509

## 添付資料

### 第1四半期売上売上高 - 事業分野別

	グループ 事業合計	ゾーン AMS	ゾーン EMENA	ゾーン AOA	ネスレ ウォーターズ	その他の 事業
売上 2018年1-3月 (100万スイスフラン)	21'264	6'761	4'737	5'286	1'732	2'748
売上 2017年1-3月 (100万スイスフラン) * 修正*	20'975	7'058	4'458	5'167	1'784	2'508
実質内部成長率(RIG)	2.6%	1.6%	2.6%	3.9%	-1.2%	5.2%
プライシング	0.2%	-0.4%	-0.4%	0.8%	1.7%	1.2%
オーガニックグロース	2.8%	1.2%	2.2%	4.7%	0.5%	6.4%
買収・売却	0.2%	-0.1%	-0.1%	-0.1%	-0.9%	2.7%
為替変動	-1.6%	-5.3%	4.2%	-2.3%	-2.5%	0.5%
売上伸長率	1.4%	-4.2%	6.3%	2.3%	-2.9%	9.6%

\* 2018年1月1日から、ネスレ ニュートリションは地域管轄の事業として各ゾーンに含めて報告し、Gerber 生命保険事業はその他の事業に含めて報告しています。比較する 2017 年の売上の数字は、主にこの管轄の変更と IFRS(国際会計基準)第 15 号による新たな収益認識基準の適用を反映させるため、修正されています。

### 第1四半期売上売上高 - 製品別

	グループ 事業合計	粉末・ 液体飲料	ウォーター	乳製品・ アイス クリーム	ニュートリション・ ヘルス サイエンス	調理済み食品・ 調理用食品	菓子	ペット ケア
売上 2018年1-3月 (100万スイスフラン)	21'264	5'013	1'631	2'991	3'766	2'841	2'003	3'019
売上 2017年1-3月 (100万スイスフラン) * 修正*	20'975	4'805	1'679	3'082	3'648	2'854	1'950	2'957
実質内部成長率(RIG)	2.6%	2.9%	-1.0%	1.1%	4.0%	0.7%	4.9%	4.1%
プライシング	0.2%	0.6%	1.5%	0.1%	0.1%	0.2%	-1.7%	0.6%
オーガニックグロース	2.8%	3.5%	0.5%	1.2%	4.1%	0.9%	3.2%	4.7%

\* 2018年1月1日から、ネスレ ニュートリションは地域管轄の事業として各ゾーンに含めて報告し、Gerber 生命保険事業はその他の事業に含めて報告しています。比較する 2017 年の売上の数字は、主にこの管轄の変更と IFRS(国際会計基準)第 15 号による新たな収益認識基準の適用を反映させるため、修正されています。